

富田高等学校スクールポリシー

校訓「己を偽るな、骨を惜しむな」

教育目標

- (1)校訓「己を偽るな、骨を惜しむな」を基調とする厳しい錬磨により、社会に貢献し得る有為な人材を育成する。
- (2)豊かな人間性と社会性を養い、創造性に富んだ個性の伸長を図るとともに、心身を鍛え、積極的に行動する意欲を持った人材を育成する。
- (3)自国の文化や伝統を理解するとともに、異なる国・民族・文化を理解し、互いに尊重し合い、助け合い、共に生きる姿勢を育成する。

【アドミッションポリシー】求める生徒像

- ①基本的な生活習慣を身につけ、さわやかな挨拶ができる生徒
- ②社会や学校のルールを守り、約束したことを守る、規範意識の高い生徒
- ③夢や志を持ち、目標に向かって頑張ることができる生徒
- ④感謝の心、思いやりの心をもって、仲間と協力して行動できる生徒

【カリキュラムポリシー】実践する教育

- ①授業や行事の場が暖かい経験の場となるように、お互いを認め合い、助け合い、安心できる空間を共有する
- ②すべての学力の基礎である読解力を鍛え、文章や図式から情報を読み取る力を養う
- ③情報収集・情報発信・グローバルな連携・新しい時代の必須スキルとして、ICT を使いこなす力を養う
- ④本物の興味関心を引き出し、広い視野で物事を考え、新しい発想や視点を生み出す契機となるよう、教科の枠にとらわれない学びを取り入れる
- ⑤くじけず最後までやり切れるよう支え励まし、やればできるという自信を生み出す

【ディプロマポリシー】身につける力

- ①自ら見出した人生や社会の課題を生涯かけて学び続け、自分の言葉で語れる人を目指す
- ②グローバルな視野を持ち、平和を希求し、自ら社会の形成に参画する人を目指す
- ③思考力と的確な判断力を身につけ、正しい心で課題解決に向かう人を目指す
- ④校訓「己を偽るな、骨を惜しむな」を心の柱とし、これを実践する人を目指す